

県民モニター「第2回アンケート調査」結果概要

1 調査概要

<参考 - 対象者及び回答者属性>

- (1) 調査テーマ：「兵庫県住宅再建共済制度
(フェニックス共済)について」
- (2) 調査対象者：県民モニター1,371人(7月25日までの登録者)
- (3) 調査期間：平成20年7月17日(木)～7月29日(火)[13日間]
- (4) 調査方法：県ホームページ上のアンケートフォームに入力
- (5) 回答者数：555人(回答率40.5%)
- (6) 自由記入欄：12箇所設定(回答者の65.9%がいずれかに記載)

		対象者	回答者	回答率
総数		1,371	555	40.5%
性別	男性	822	357	43.4%
	女性	549	198	36.1%
年代別	10～20代	84	23	27.4%
	30代	231	66	28.6%
	40代	272	109	40.1%
	50代	236	91	38.6%
	60代	368	179	48.6%
	70～80代	180	87	48.3%

2 調査結果の概観

(1) フェニックス共済について

- フェニックス共済の認知度について、「内容を含め知っている」(42.7%)が4割強で、「見聞きしたことがあるが、内容は知らない」(38.2%)は4割弱となっている。その情報源では「県の広報紙」(78.0%)が群を抜いて多く、続いて「市町の広報紙」(36.1%)、「県のホームページ」(26.5%)など、行政の広報媒体が活用されていることがうかがえる。

(2) フェニックス共済への加入について(持ち家)

- 持ち家に住む人にフェニックス共済の加入状況を聞いたところ、「加入している」(19.3%)と「今後、加入しようと思う」(19.7%)で4割弱となっており、加入の理由としては「自然災害への備えが大切」(59.8%)、「負担金と給付金が妥当」(59.3%)、「地震保険や貯蓄では再建が困難」(45.9%)が上位を占め、加入に前向きな人には制度の趣旨が理解されていることがうかがえる。
- 一方、「今後も加入しようと思わない」(28.3%)は3割弱となっており、その理由では「給付額の600万円が保障として少ない」(39.0%)、「地震保険等に加入済みで、保障は十分」(35.5%)、「家計の支出を増やしたくない」(32.6%)が上位を占め、経済的な理由はもとより、制度の趣旨が十分理解されていないことがうかがえる。

(3) フェニックス共済への加入について(賃貸住宅等)

- 賃貸住宅に住む人に住宅所有者のフェニックス共済加入に対する意識を聞いたところ、「加入が望ましい」(47.4%)が5割弱と最も多く、その理由としては「住宅再建が早く、居住地域に早く戻れる」(74.1%)、「住宅自体や家主等への信頼・安心につながる」(66.7%)があげられており、住んでいる住宅の早期再建や安心感を求めていることがうかがえる。

(4) フェニックス共済の普及について

- 広報で特に強調するとよいと思われる点については、「小さな負担で大きな安心が得られること」(63.2%)、「自然災害への備えが大切なこと」(58.6%)、「地震保険や貯蓄のみでは再建が困難なこと」(33.9%)などで、引き続き、制度の特長の理解を深めるPR活動を粘り強く図っていく必要がある。

(5) マンション共用部分再建共済制度について

- 分譲マンションに住む人に昨年10月から開始したマンション共用部分再建共済制度の認知度を聞いたところ、「内容も含め知っている」(16.1%)が1割台半ばで、「見聞きしたことがあるが、意味は知らない」(21.5%)は2割強となっており、制度内容も含めた更なる周知を図っていく必要がある。
- また、同制度にすでに「加入している」(11.8%)のは1割強に止まるものの、加入することについて「よいことだと思う」(63.4%)が6割強を占め、その理由として「再建時、資金面で管理組合の合意が促されると思う」(76.3%)が7割台半ばであることから、このような点をアピールしてマンションの管理組合や管理会社等に対し、制度への理解をさらに広げていく必要がある。

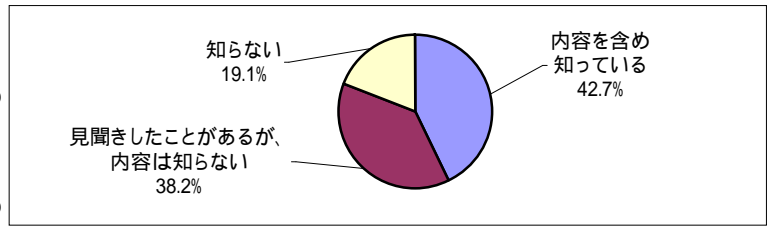
アンケート結果は、フェニックス共済の加入促進を図るうえでPR方法などの参考にする。

3 調査結果

(1) フェニックス共済について

Q1 フェニックス共済を知っているか
(1つ選択)

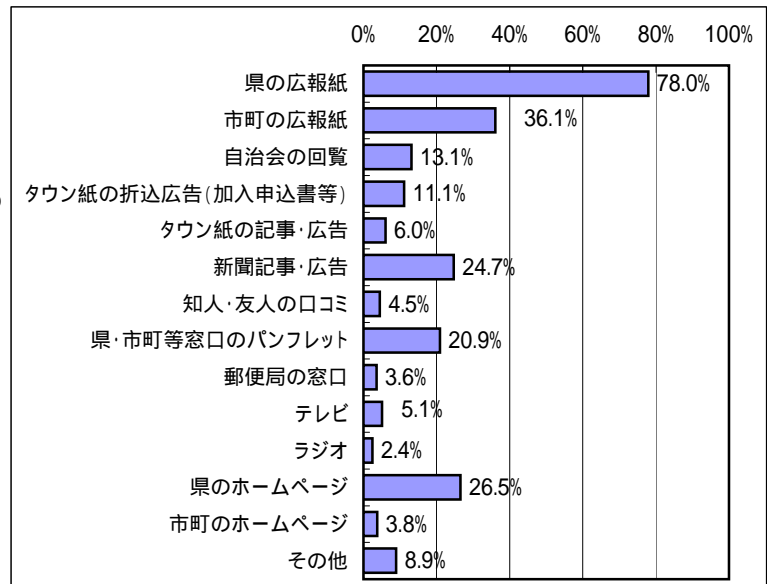
- (1) 内容を含め知っている 42.7%
- (2) 見聞きしたことがあるが、内容は知らない 38.2%
- (3) 知らない 19.1%



[Q1で(1)(2)の選択者(449人)に対し]

Q1-2 同共済をどのようにして知ったか
(いくつでも選択)

- (1) 県の広報紙 78.0%
- (2) 市町の広報紙 36.1%
- (3) 自治会の回覧 13.1%
- (4) タウン紙の折込広告(加入申込書等) 11.1%
- (5) タウン紙の記事・広告 6.0%
- (6) 新聞記事・広告 24.7%
- (7) 知人・友人の口コミ 4.5%
- (8) 県・市町等窓口のパンフレット 20.9%
- (9) 郵便局の窓口 3.6%
- (10) テレビ 5.1%
- (11) ラジオ 2.4%
- (12) 県のホームページ 26.5%
- (13) 市町のホームページ 3.8%
- (14) その他 8.9%

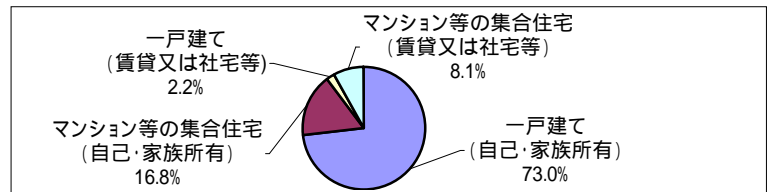


「その他」の具体的な内容

- ・各種会合やイベント会場での案内 9件
- ・県職員など行政関係者の紹介 8件
- ・マンション管理士など住宅業界団体での紹介 4件 など

Q2 現在の住居形態 (1つ選択)

- (1) 一戸建て(自己・家族所有) 73.0%
- (2) マンション等の集合住宅(自己・家族所有) 16.8%
- (3) 一戸建て(賃貸、社宅等) 2.2%
- (4) マンション等の集合住宅(賃貸、社宅等) 8.1%

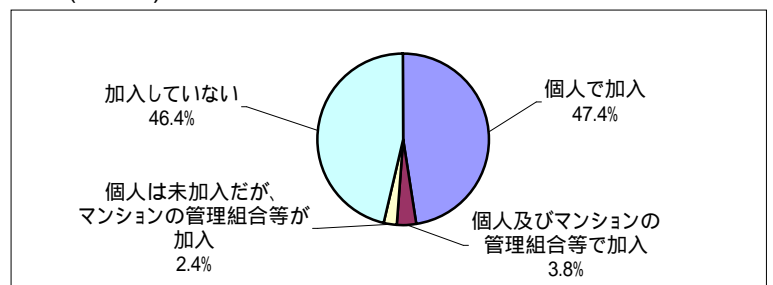


(2) フェニックス共済への加入について(持ち家)

(2) [Q3~Q4-3まで]は、Q2で(1)(2)の選択者(498人)が対象

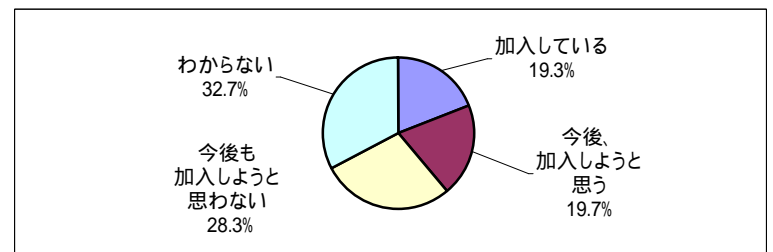
Q3 地震保険や民間の共済等に加入しているか (1つ選択)

- (1) 個人で加入 47.4%
- (2) 個人及びマンションの管理組合等で加入 3.8%
- (3) 個人では未加入だが、マンションの管理組合等が加入 2.4%
- (4) 加入していない 46.4%



Q4 フェニックス共済に加入しているか。未加入場合、将来加入しようと思うか (1つ選択)

- (1) 加入している 19.3%
- (2) 今後、加入しようと思う 19.7%
- (3) 今後も加入しようと思わない 28.3%
- (4) わからない 32.7%

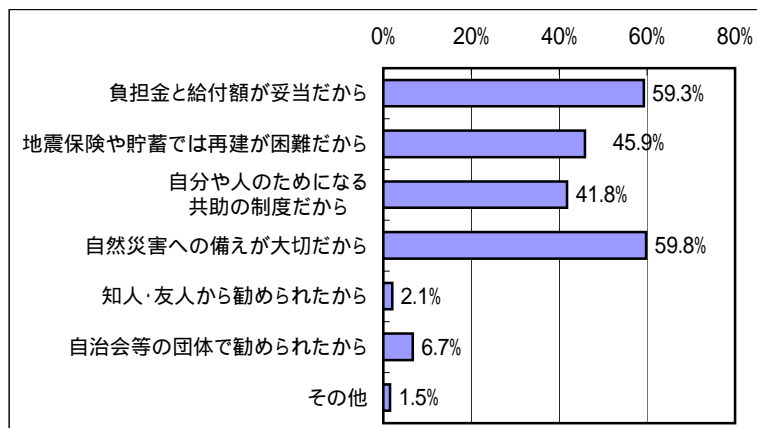


[Q 4 で(1)(2)の選択者(194人)に対し]

Q4-2 加入している(しようと思う)理由

(いくつでも選択)

- (1) 負担金と給付額が妥当だから 59.3%
- (2) 地震保険や貯蓄では再建が困難だから 45.9%
- (3) 自分や人のためになる共助の制度だから 41.8%
- (4) 自然災害への備えが大切だから 59.8%
- (5) 知人・友人から勧められたから 2.1%
- (6) 自治会等の団体に勧められたから 6.7%
- (7) その他 1.5%



「その他」の具体的な内容

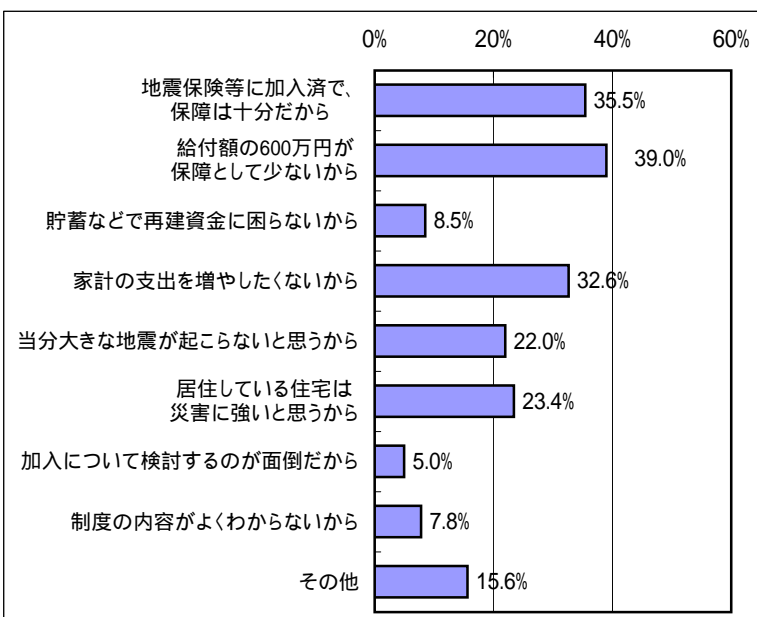
- ・ 民間の共済等と比べて良いと思うから 1件 など

[Q 4 で(3)の選択者(141人)に対し]

Q4-3 加入しようと思わない理由

(いくつでも選択)

- (1) 地震保険等に加入済で、保障は十分だから 35.5%
- (2) 給付額の600万円が保障として少ないから 39.0%
- (3) 貯蓄などで再建資金に困らないから 8.5%
- (4) 家計の支出を増やしたくないから 32.6%
- (5) 当分大きな地震が起こらないと思うから 22.0%
- (6) 居住している住宅は災害に強いと思うから 23.4%
- (7) 加入について検討するのが面倒だから 5.0%
- (8) 制度の内容がよくわからないから 7.8%
- (9) その他 15.6%



「その他」の具体的な内容

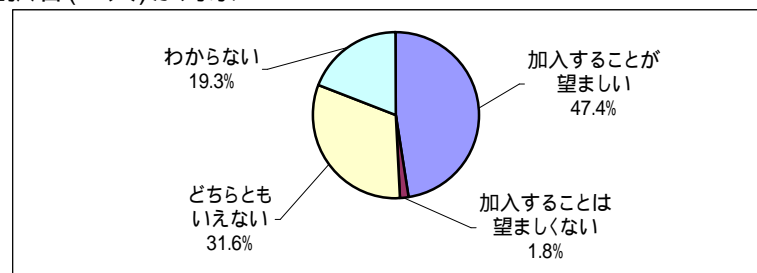
- ・ 制度そのものや保障内容の適否が判断できない 7件
- ・ 一部損壊が対象外など給付条件が厳しい 4件
- ・ 共同住宅なので個人加入する意味がない 4件 など

(3) フェニックス共済への加入について (賃貸住宅等)

(3) [Q5 ~ Q6-3まで] は、 Q 2 で(3)(4)の選択者(57人)が対象

Q 5 賃貸住宅等の場合、同共済は住宅所有者が加入することになっているが、どう思うか (1つ選択)

- (1) 加入することが望ましい 47.4%
- (2) 加入することは望ましくない 1.8%
- (3) どちらともいえない 31.6%
- (4) わからない 19.3%

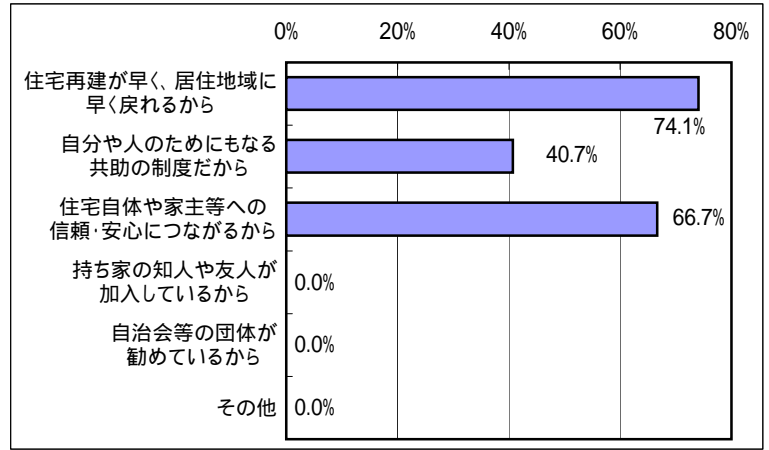


[Q 5 で(1)の選択者(27人)に対し]

Q5-2 望ましいと思う理由

(いくつでも選択)

- (1) 住宅再建が早く、居住地域に早く戻れるから 74.1%
- (2) 自分や人のためにもなる共助の制度だから 40.7%
- (3) 住宅自体や家主等への信頼・安心につながるから 66.7%
- (4) 持ち家の知人や友人が加入しているから 0.0%
- (5) 自治会等の団体が勧めているから 0.0%
- (6) その他 0.0%

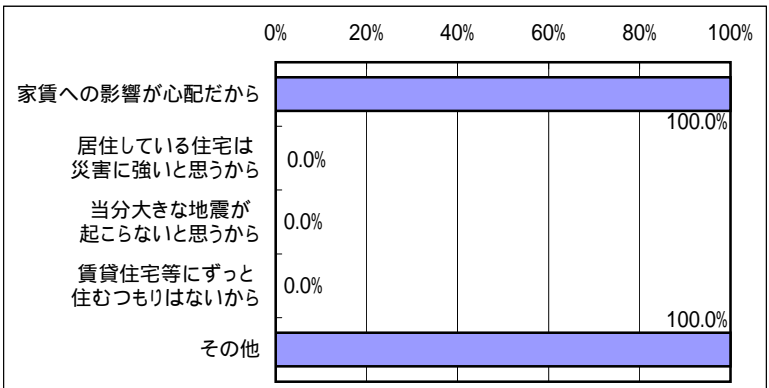


[Q 5 で(2)の選択者(1人)に対し]

Q5-3 望ましくないと思う理由

(いくつでも選択)

- (1) 家賃への影響が心配だから 100.0%
- (2) 居住している住宅は災害に強いと思うから 0.0%
- (3) 当分大きな地震が起こらないと思うから 0.0%
- (4) 賃貸住宅等にずっと住むつもりはないから 0.0%
- (5) その他 100.0%



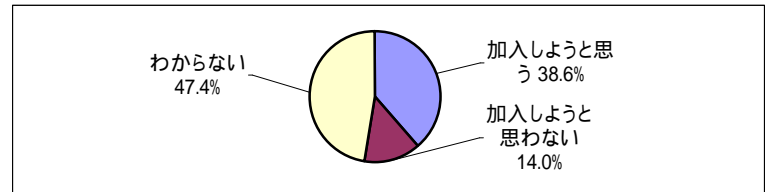
「その他」の具体的な内容

- ・家主とすれば支給金額が再建に不十分で災害後、公営の復興住宅が増えると思う

1 件

Q 6 将来、住宅を所有する際、同共済に加入しようと思うか (1つ選択)

- (1) 加入しようと思う 38.6%
- (2) 加入しようと思わない 14.0%
- (3) わからない 47.4%

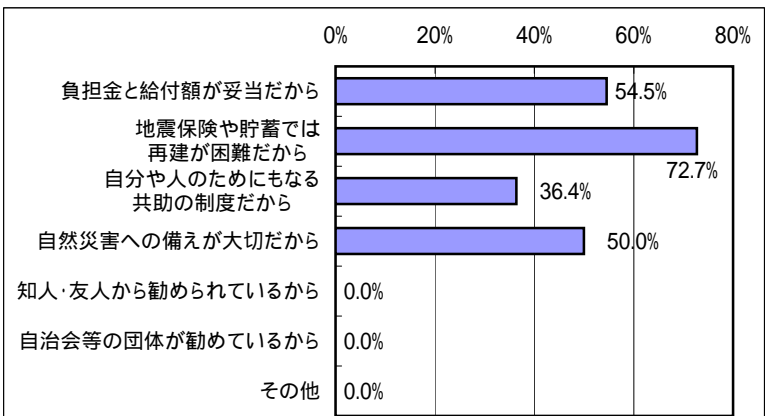


[Q 6 で(1)の選択者(22人)に対し]

Q6-2 加入しようと思う理由

(いくつでも選択)

- (1) 負担金と給付額が妥当だから 54.5%
- (2) 地震保険や貯蓄では再建が困難だから 72.7%
- (3) 自分や人のためにもなる共助の制度だから 36.4%
- (4) 自然災害への備えが大切だから 50.0%
- (5) 知人・友人から勧められているから 0.0%
- (6) 自治会等の団体が勧めているから 0.0%
- (7) その他 0.0%

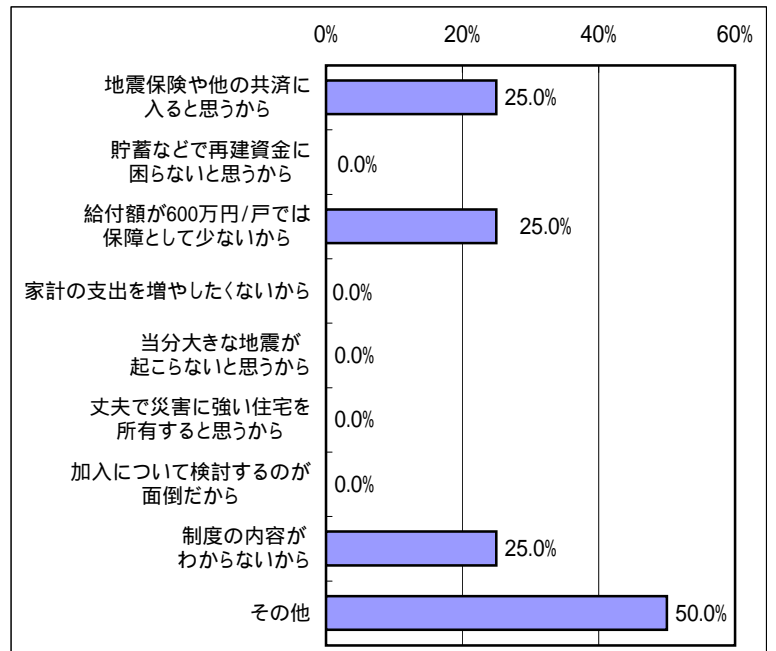


[Q 6 で(2)の選択者(8人)に対し]

Q6-3 加入しようと思わない理由

(いくつでも選択)

- | | |
|---|-------|
| (1) 地震保険や他の共済に入ると
思うから | 25.0% |
| (2) 貯蓄などで再建資金に困ら
ないと思うから | 0.0% |
| (3) 給付額が600万円/戸では保
障として少ないから | 25.0% |
| (4) 家計の支出を増やしたくない
から | 0.0% |
| (5) 当分大きな地震が起こらな
いと思うから | 0.0% |
| (6) 丈夫で災害に強い住宅を所
有すると思うから | 0.0% |
| (7) 加入について検討するのが
面倒だから | 0.0% |
| (8) 制度の内容がわからないから | 25.0% |
| (9) その他
「その他」の具体的な内容
・制度の安定性、継続性に不安がある
・自身が高齢である | 50.0% |



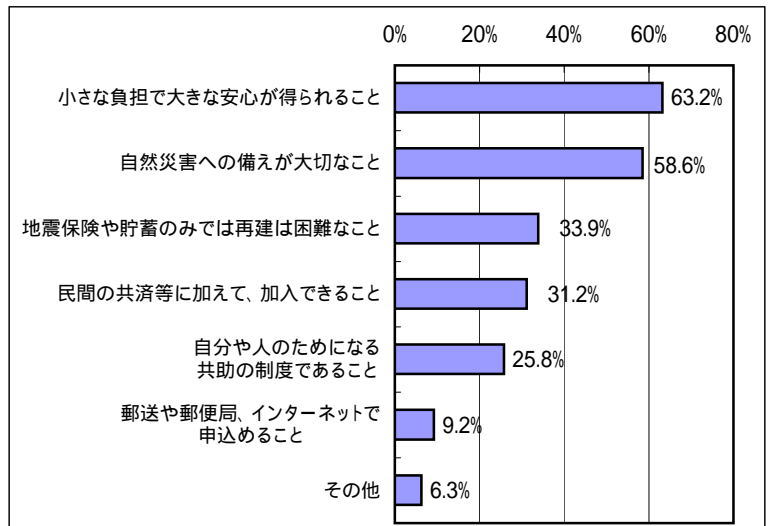
2件
1件 など

(4) フェニックス共済の普及について

(4) [Q7とQ8] は、全員(555人)が対象

Q7 同共済の広報で特に強調するとよいと思われる点 (3つまで選択)

- | | |
|---|-------|
| (1) 小さな負担で大きな安心が得
られること | 63.2% |
| (2) 自然災害への備えが大切なこ
と | 58.6% |
| (3) 地震保険や貯蓄のみでは再建は
困難なこと | 33.9% |
| (4) 民間の共済等に加えて、加入で
できること | 31.2% |
| (5) 自分や人のためになる共助の制
度であること | 25.8% |
| (6) 郵送や郵便局、インターネット
で申込みること | 9.2% |
| (7) その他
「その他」の具体的な内容
・支給基準や手法など制度の詳細
・制度の信頼性 | 6.3% |



7件 給付金額を上げないと魅力を感じない 4件
5件 広報そのものが不足ではないか 3件 など

Q8 フェニックス共済に対する提案(自由記入)

- 回答者の25.5%にあたる349人が記載した
- 記載内容(延436項目)の主なものは以下のとおり

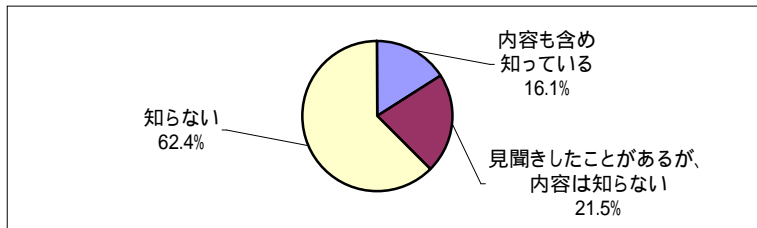
- | | |
|--------------------------------|---------|
| ・ 広報全般の強化 | 5 1件 |
| ・ 自治会など地域との連携 | 3 6件 |
| ・ イベント会場での周知などPR方法の工夫 | 3 0件 |
| ・ テレビやインターネットなど様々な媒体を活用した広報の充実 | 2 6件 |
| ・ パンフレットの改良など制度のわかりやすさへの工夫 | 2 6件 |
| ・ 具体的な給付事例を交えた広報の展開 | 2 5件 |
| ・ 給付額の増額 | 2 3件 |
| ・ 民間企業、団体との連携 | 2 3件 |
| ・ 支給基準や運用方法など制度の透明性向上 | 2 2件 |
| ・ 加入メニューの充実や還付金の設定など制度の拡充 | 2 2件 |
| ・ 他制度と比べての優位点を強調した広報の展開 | 2 1件 など |

(5) マンション共用部分再建共済制度について

(5)〔Q9～Q11まで〕は、Q2で(2)の選択者(93人)が対象

Q9 マンション共用部分再建共済制度を知っているか(1つ選択)

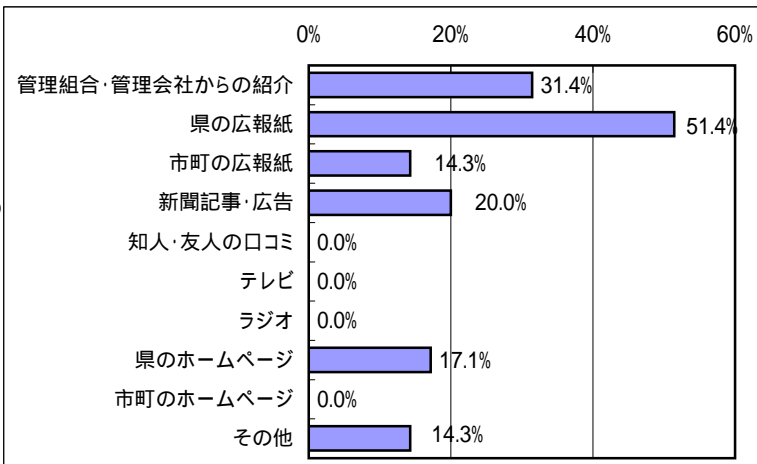
- (1) 内容も含め知っている 16.1%
- (2) 見聞きしたことがあるが、内容は知らない 21.5%
- (3) 知らない 62.4%



[Q9で(1)(2)の選択者(35人)に対し]

Q9-2 同共済をどのようにして知ったか(いくつでも選択)

- (1) 管理組合・管理会社からの紹介 31.4%
- (2) 県の広報紙 51.4%
- (3) 市町の広報紙 14.3%
- (4) 新聞記事・広告 20.0%
- (5) 知人・友人の口コミ 0.0%
- (6) テレビ 0.0%
- (7) ラジオ 0.0%
- (8) 県のホームページ 17.1%
- (9) 市町のホームページ 0.0%
- (10) その他 14.3%



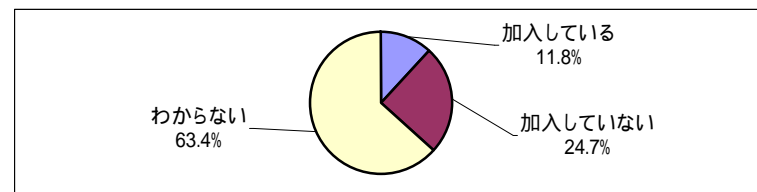
「その他」の具体的な内容

- ・建築関係の専門家であるから 2件
- ・県職員からの紹介 1件

など

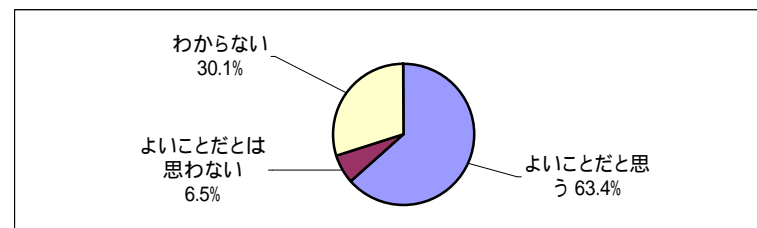
Q10 マンション共用部分再建共済制度に加入しているか(1つ選択)

- (1) 加入している 11.8%
- (2) 加入していない 24.7%
- (3) わからない 63.4%



Q11 マンション共用部分再建共済制度に加入することはよいことだと思うか(1つ選択)

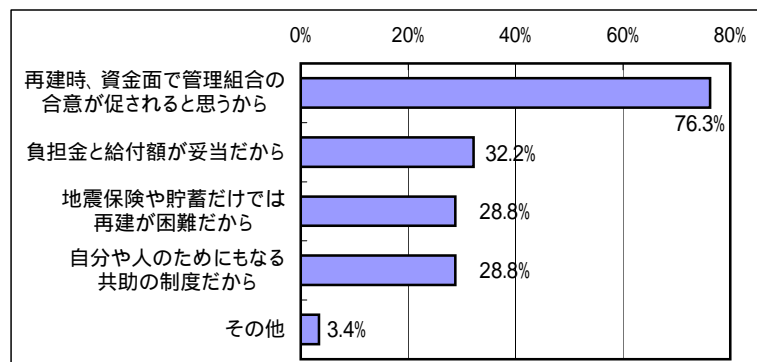
- (1) よいことだと思う 63.4%
- (2) よいことだとは思わない 6.5%
- (3) わからない 30.1%



[Q11で(1)の選択者(59人)に対し]

Q11-2 よいことだと思う理由(いくつでも選択)

- (1) 再建時、資金面で管理組合の合意が促されると思うから 76.3%
- (2) 負担金と給付額が妥当だから 32.2%
- (3) 地震保険や貯蓄だけでは再建が困難だから 28.8%
- (4) 自分や人のためにもなる共助の制度だから 28.8%
- (5) その他 3.4%



「その他」の具体的な内容

- ・集合住宅対象の制度を設けている点

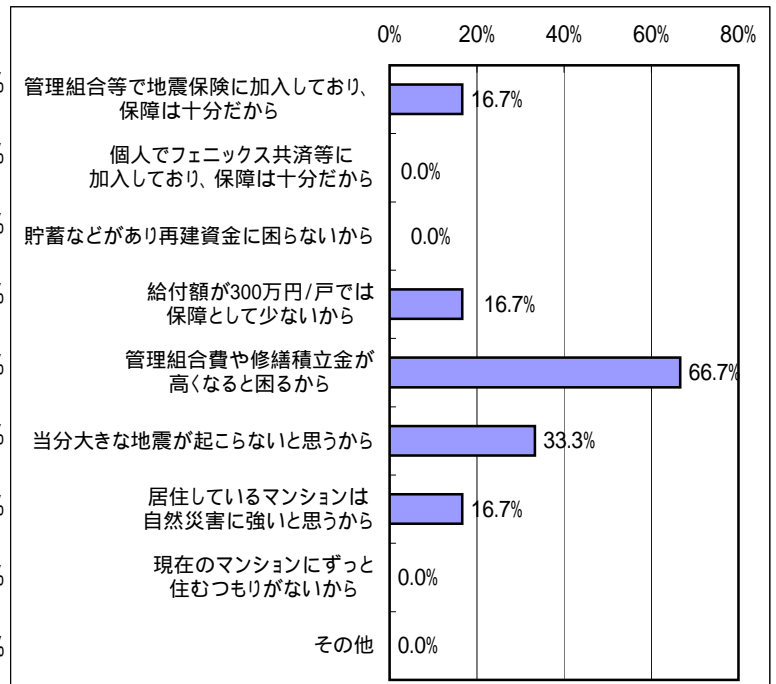
1件 など

[Q11で(2)の選択者(6人)に対し]

Q11-3 よいことだと思わない理由

(いくつでも選択)

- (1) 管理組合等で地震保険に加入しており、保障は十分だから 16.7%
- (2) 個人でフェニックス共済等に加入しており、保障は十分だから 0.0%
- (3) 貯蓄などがあり再建資金に困らないから 0.0%
- (4) 給付額が300万円/戸では保障として少ないから 16.7%
- (5) 管理組合費や修繕積立金が高くなると困るから 66.7%
- (6) 当分大きな地震が起こらないと思うから 33.3%
- (7) 居住しているマンションは自然災害に強いと思うから 16.7%
- (8) 現在のマンションにずっと住むつもりがないから 0.0%
- (9) その他 0.0%



[問い合わせ先]

企画県民部知事室広聴室 (TEL078-362-3021)